



小学校の統合に向けて



現在、大石田小学校の校舎、体育館を整備していますが、プールの設置費用、使用頻度や維持管理費を総合的に検討した結果、新しい小学校には、屋内外に問わずプールを設置しないことを決定しました。

それに伴い、水泳授業(必須項目)の在り方については、民間プールを活用し、水泳授業を実施していくことにしています。

まず、プールが設置されていない大石田北小では、今年度からグートスイミングクラブ(寒河江市)で水泳授業を実施しています。インストラクターによる専門的な指導を受けることができ、効果的な授業になったという声が多く挙げられています。

令和8年度からは大石田南小学校を加え、令和9年度から町内全児童が、専門的な水泳授業を受けられるよう、段階的に授業の取組体制を移行してまいります。

■教育文化課 学校教育グループ

☎(35)2111(内線252)



▲水泳授業の様子



ともに生きる力を 中学生が福祉の仕事体験

大石田中学校の3年生が、家庭・総合的な学習の一環として、福祉体験学習を行いました。

10月3日(金)には、大石田保育園で保育体験を行い、生徒たちは、自身が卒園した保育園に感謝の気持ちを伝えながら、子どもたちと触れ合い活動を行いました。

また、10月9日(木)には、虹のプラザで行われている「いきいき百歳体操」に生徒が参加し、高齢者の方々と一緒に、体操や生徒が考えたゲームなどを楽しみ、交流を深めていました。

大石田保育園で保育体験を行った石塚蓮斗さんは、「あまりお子さんに関わる機会がなかったので、元気いっぱい楽しく交流することができ、楽しかった」と話していました。

地域の可能性を考える 中学生地域共同開発プロジェクト

大石田中学校の1年生は、総合的な学習の一環で「大石田の魅力探究」のため、町の新しい名産品を地域の人と開発する取り組みを行っています。

9月10日(水)には、そば粉などを使用したスイーツを考案した北村山高校そばガールズを講師として、中学生に授業が行われ、新たな商品開発のノウハウを学んでいました。

9月30日(火)には、ご協力いただいているうろこや総本店の方に対して、生徒たちがグループに分かれ、自分たちで考えたスイーツをプレゼンしました。

プレゼンでは、大石田町の魅力を形にしたそば粉を使った和菓子や、花笠の形をしたスコーン、花火をパッケージに施したゼリー等の提案が発表されました。また、生徒たちは、自分たちの想いが伝わるように、手書きのイラストや悩んだ点などを精一杯アピールしていました。

今後、試作品が作られ、試食会が行われる予定です。



町長コラム

「次世代へ虹をかける」

『人生を豊かにする秘訣』

皆さんこんにちはー残暑が長く続いた今年ですが、ようやく秋らしい気候になった今日この頃です。一日の中でも寒暖差が大きい季節です。皆さん体調管理には気をつけてお過ごしください。

タレントの森口博子さんがタモリさんに『加齢』について相談した時の話です。

「以前は簡単にできていたことが、最近は時間がかかるんです。」と相談すると、タモリさんが「昔できていたことが正解とは限らない。今できることを一生懸命やればいいんだよ。」と返し、森口さんはすごく気持ちよくなったそうです。

私自身も、若い頃のようにはいかないことも増えてきました。メモを取らないと忘れる、キャッチボールで球が相手に届かない、ランニングしても足が上がるなど。あー！

vol.22



夜更かしできなくなったこと、逆にどんなに遅く寝ても朝は早起きするようになったのもここ最近ですね(笑)

敬老会や輪投げ大会、ゲートボール大会、グラウンドゴルフ大会等々、高齢者の皆さんとお会いする機会が多かったこの1か月、「できなくなったこと」よりも「まだできること」を楽しんでいらっしやる姿、会場内のあちこちで響く笑い声は素敵で心が和みました。

「今できること」を大切にしてい、その積み重ねが人生を豊かにし、健康の秘訣にもなるのかなと思います。

子どもたちから高齢者の方々まで町民一人一人が元気で笑顔あふれる大石田でありたいと心から願っています。

大石田町長 庄司 中